

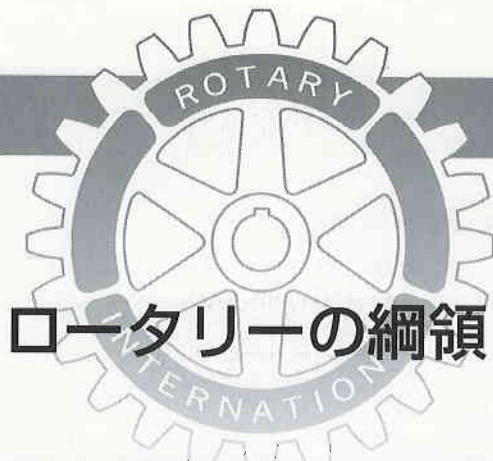


湯河原ロータリークラブ
創立40周年記念誌

2002.4.14



ロータリーの綱領	_____	2
R.I.認承状・バナー	_____	3
プログラム・記念事業	_____	4
来賓・招待者御芳名	_____	6
ご挨拶・来賓祝辞	_____	
	実行委員長 杉山 茂久	8
	第40代会長 日比谷和志	9
	第2780地区ガバナー 竹内 万也	10
	第2780地区パストガバナー 生沼 富治	11
	第9分区代理 山地 裕昭	12
	創立時分区代理 岩崎 裕倅	13
	小田原ロータリークラブ会長 錦織 潔	14
	湯河原町長 米岡 幸男	15
	神奈川県議会議員 向笠 茂幸	16
	チャーターメンバー 吉光 閱爾	17
	記念事業委員長 空本 善吉	18
永年在籍表彰	_____	19
一年を振り返って	_____ 第39代会長 飛田 政司	20
創立経緯	_____	22
40年間の記憶	_____	24
歴代役員	_____	30
出席優秀クラブ	_____	31
『意義ある業績賞』受賞	_____	32
国際奉仕	_____	35
スナップ	_____	36
会員名簿	_____	44
クラブの概要	_____	46
編集後記	_____	47



ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある;

第1 奉仕の機会として知り合いを広めること;

第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること;あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること;そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること;

第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を摘要すること;

第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



THE FOUR-WAY TEST
of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH?
2. Is it FAIR to all concerned?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?



R.I.認承状

湯河原ロータリー・クラブが、国際ロータリーの定款並に細則によって正
 当に組織され、その役員並に会員を承認したことを証します。この承認はこ
 の認承状の受領によって証され、茲に国際ロータリー加盟承認のメンバーと
 なり、メンバーシップとしての権利と特権の資格を与えられました。この証
 として国際ロータリーのシールを、ここに貼付し、1962年5月7日付けを
 もって国際ロータリー役員の名を記します。

R.I. 会長 ジョセフAアビー
 R.I. 事務総長 ジョージ・ミーンズ
 ガバナー 中村 米平

バナー

冬でも温暖な相模の国、いでゆの里に可憐に咲く『つばき』湯河原町の樹
 花に桜と共に指定されております。

〔巨勢山のつらつら椿つらつらにみつつ偲はな巨勢の春野を〕『万葉集』な
 ど古歌に詠まれ親しまれている樹花です。

晩冬の寒椿もあります。湯河原ロータリークラブ創立準備会の頃から創
 立記念日の頃にかけてヤブツバキが盛んに咲きます。

クラブの生みの親、初代会長、天野弘之さんが東京銀座、きもの店老舗、
 伊勢半の主人をお願いして、きもの地のデザインの中から生まれた、純日本
 風的に出来たバナーです。





湯河原ロータリークラブ 創立40周年記念式典プログラム

(敬称略)

第1部 式典 (14:00~15:30)

- | | | |
|--------------------|--------------------|---------------|
| | 司会 | 多田 宏
平間 章弘 |
| 1. 点 鐘 | 会長 | 日比谷和志 |
| 2. 開式のことば | 実行委員長 | 杉山 茂久 |
| 3. 国歌斉唱 | ソングリーダー | 吉光 関爾 |
| 4. ロータリーソング「奉仕の理想」 | ソングリーダー | 吉光 関爾 |
| 5. 来賓・招待者紹介 | 副会長 | 稲葉 隆 |
| 6. 会長挨拶 | 会長 | 日比谷和志 |
| 7. 物故会員に対して黙祷 | 会長 | 日比谷和志 |
| 8. 記念事業発表 | 記念事業委員長 | 空本 善吉 |
| 9. 目録贈呈 | 会長 | 日比谷和志 |
| 10. 記念表彰 | 会長 | 日比谷和志 |
| 11. 来賓祝辞 | 第2780地区 ガバナー | 竹内 万也 |
| | 創立時 分区代理 | 岩崎 裕倅 |
| | スポンサークラブ 小田原R.C.会長 | 錦織 潔 |
| | 湯河原町長 | 米岡 幸男 |
| | 神奈川県議会議員 | 向笠 茂幸 |
| 12. 祝電披露 | 幹事 | 西山 敦 |
| 13. 閉式のことば | 副実行委員長 | 春宮 寛治 |
| 14. 点 鐘 | 会長 | 日比谷和志 |
| 15. 諸事お知らせ | | 平間 章弘 |

プログラム

2002年4月14日

於 ウェルシティ湯河原 (湯河原厚生年金会館)

(敬称略)

第2部 祝 宴 (15:45~17:15)

司会 菅原 保

- | | | |
|--------------------------|-----------------|-------|
| 1. 開宴の言葉 | 副実行委員長 | 伊藤 伸之 |
| 2. お祝の言葉 | 第2780地区 パストガバナー | 生沼 富治 |
| 3. 乾 杯 | 第9分区代理 | 山地 裕昭 |
| 4. 懇 談 | | |
| 5. ロータリーソング
「手にてつないで」 | ソングリーダー | 吉光 関爾 |
| 6. 閉宴の言葉 | 祝宴委員長 | 飛田 政司 |

記念事業内容

1. 時計一基 湯河原町へ寄贈 湯河原駅前設置
2. イロハ紅葉 成木植樹 大観山城山入口
3. 助成金 ガールスカウト神奈川県第9団
4. 寄附金 ロータリー財団
5. 寄附金 米山奨学会



来賓・招待者御芳名

(順不同・敬称略)

第2780地区ガバナー	竹内 万也	元分区代理	蓑島 清夫
” パストガバナー	生沼 富治	”	梅津 忠雄
” 地区幹事	青木 壽男	”	飯山 耕三
創立時分区代理	岩崎 裕倅	”	西田 隆
第9分区代理	山地 裕昭	”	宝子山知行
		”	安江 明孝
		”	北條 勲
		”	井島 誠夫

小田原ロータリークラブ(スポンサークラブ)

会長 錦織 潔
幹事 野田 昌昭

箱根ロータリークラブ

会長 勝俣 是夫
幹事 小林 三男

小田原北ロータリークラブ

会長 小野 隆夫
幹事 藤尾 多

湯河原南ロータリークラブ

会長 安江 明孝
幹事 大沢 高温

小田原城北ロータリークラブ

会長 清 康夫
幹事 守屋 善男

小田原中ロータリークラブ

会長 露木 英治
幹事 川田 隆志

足柄ロータリークラブ

会長 井上 和足
幹事 斉藤誠司郎

熱海ロータリークラブ

会長 森 重夫
幹事 平石啓三郎

熱海南ロータリークラブ

会長 山田 利明
幹事 澤田 一

網代多賀ロータリークラブ

会長 梅原 一美
幹事 佐々木俊雄

来賓・招待者御芳名

湯河原町長 米岡 幸男
 神奈川県議会議員 向笠 茂幸
 湯河原町議会議長 松野 満

ガールスカウト神奈川県第9団

団委員長 新中 壽子
 代表リーダー 常盤 恵子

湯河原ライオンズクラブ

次年度会長 室伏 重孝

湯河原ワイズメンズクラブ

会長 室伏 学

国際ソロプチミスト湯河原

副会長 柏木恵津子

湯河原南ロータリークラブ

脇山 長男	三輪 宜照	勝 孝次
平井 敏正	常盤 章夫	掬川 三男
高橋源太郎	杉山 貞夫	福田 俊夫
加藤 力蔵	小澤 康男	木村 幹良
力石 吉郎	安江 明孝	小林 光男
高橋 好一	小俣 弘昭	鳴島 導宗
青木 勉治	杉山 忠	石川 博
小澤 克侑	小沢 重彦	菅沼 誠
蛸子 義文	大沢 高温	皆川 明演
土屋 一弘	後藤 領	小澤 淳一
今井 隆良	三輪 裕昭	

神静民報社

野口 芳雄

相豆新聞社

宮下象二郎

伊豆毎日新聞社

藤間 衛